



姿川中学校だより

第10号

令和3年2月26日
発行責任者 田中芳浩



【令和2年度 学校スローガン】未来に向け、自主・垂範・創造 そして思いやり

「姿川中学校」ホームページもぜひご覧ください。上記QRコードをご活用ください。

余寒の候

今年度もあと一か月となり、日に日に暖かさも増してきました。新型コロナウイルス感染症につきましては、栃木県の国の緊急事態宣言が2月7日（日）に、そして、宇都宮市独自の緊急事態宣言が21日（日）に解除されました。新たな感染者数については、1月上旬のような状況は脱し、ずいぶん落ち着いてきたように感じます。しかし、毎日新たな感染者が出ている状況は変わりません。引き続き、学校としましては、感染防止対策を継続してまいります。保護者の皆様にはお手数をおかけしますが、お子様の体調管理と毎朝の検温・体温測定カードへの記入・登校時の提出にご協力をお願いします。



2/15 大雨の後の夕方の校庭



祝 世界記録達成!!

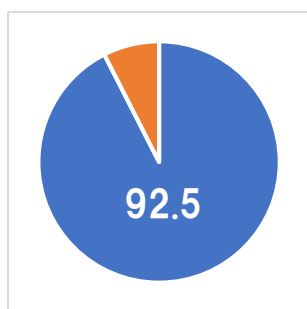
昨年11月18日（水）に創立記念特別行事「チーム姿中、絆は世界一！」において挑戦した「竹とんぼを同時に飛ばす最多人数」が世界記録に認定されました。生徒の皆さん、おめでとうございます。世界記録保持者ですね。また、ご協力いただきました地域・保護者の皆さん、挑戦当日のサポート、本当にありがとうございました。

学校教育目標の一部改正について

【新たな学校目標】 学ぶ心 豊かな心 助け合う心 **拓く心**

現在の教育目標は、「学ぶ心 豊かな心 助け合う心」です。グローバル化の進展や絶え間ない技術革新等により社会は急速に変化し、予測困難な時代になっています。生徒の皆さんは、これから情報化の一層の進展などによる、急激な時代の変化に向き合い、しっかりと生き抜いていかなければなりません。そのための資質・能力を身に付けることを考え、新年度より新たに「拓く心」を加えることとしました。具体的には、次のような生徒を育成することを目指します。

- 様々な社会的変化を乗り越え、自らの夢の実現や社会貢献への志を持つ生徒を育成する。（夢の実現・社会貢献）
- 多様な人々と協働し、持続可能な社会の創り手となる自覚と責任を持った生徒を育成する。（協働・創造・持続可能な社会）



92.5%

この数値は何だと思いますか？

……「思いやりの心をもって接している」本校の生徒の割合です。

「うつのみや学校マネジメントシステム」のアンケートの結果です。宇都宮市の平均は、90.7%でしたので、1.8ポイントも上回っています。また、本校の昨年度比でも+6.2ポイントでした。今年度は、生徒指標として、「未来に向けて、自主・垂範・創造 そして思いやり」を掲げ、そして、生徒会等がいじめ根絶運動等でお互いに声を掛け合ったり、実践したりしてきた成果です。とても素晴らしいことです。これからも、生徒の皆さん一人一人が相手のことを思いやり、優しい気持ちをもって接し、誰にとっても生活しやすい、居がいのある姿川中学校にしていきたいと思います。

***** 姿中生の頑張り *****

～学習と生活のアンケートより～

昨年12月に、本市で毎年行っている全生徒を対象にした調査「学習と生活についてのアンケート」がありました。その結果を分析してみると、生徒の皆さんの頑張りがたくさん見られましたので、お知らせします。肯定的回答率が高く、市の平均を上回っているものを紹介します。（分析の詳細は、後日、学校ホームページに掲載）

学 習	生 活	健康安全
・授業の始まりには席についている。 ・授業を集中して受けている ・授業で習ったことは、その日のうちに復習している。	・学校の決まりやマナーを守っている ・学校生活に満足している。 ・自分で決めたことは最後まで努力する。	・毎食後歯磨きをしている。 ・栄養バランスを考えて食べることは大切である。 ・交通事故にあわないよう、交通ルールを守っている。※

※交通ルールを守ること、それは、自分の命を守ることにつながります。特に自転車での一時停止や並進、注意しましょう。

【参考】今年度の宇都宮市の中学生の交通事故報告件数：14件、うち自転車にかかわる事故：11件（令和3年1月末現在）

姿中生の携帯電話事情

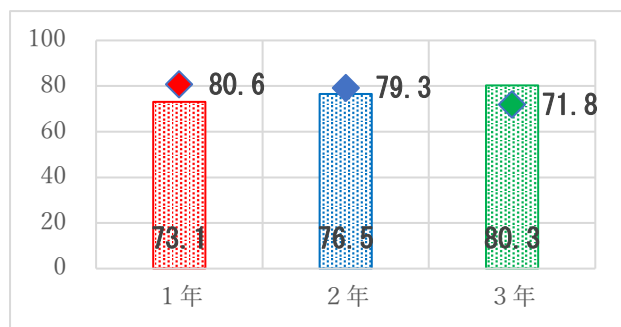
～学習と生活のアンケートより～

本校の生徒の皆さんの携帯電話等に係る現状をお知らせします。

以下のグラフは、棒グラフが宇都宮市の平均を、そして●・▲等のマーカーが本校の状況を表しています。また、縦軸はその割合(%)となっています。



1 携帯電話等（キッズケータイ、携帯電話、スマートフォン）の保有率

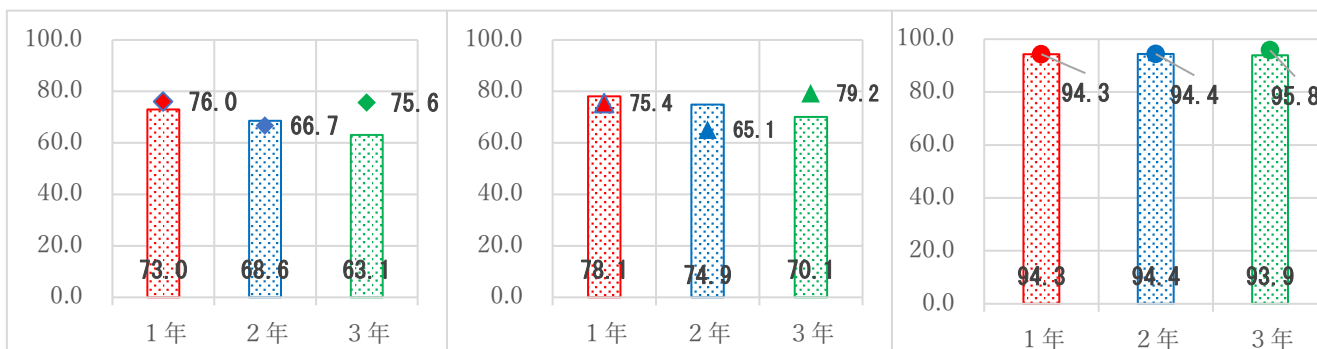


※2/25 発行の「生徒指導だより」においても、保有率を掲載しておりますが、調査時期・内容等が違うため、数値は異なっています。

市の平均(棒グラフ)を見ると、学年が上がるほど保有率が高くなっていますが、本校(◆印)では逆で、1年生が最も高くなっています。また、3年生の保有率は市の平均を下回っていますが、1・2年生は市の平均を上回っています。

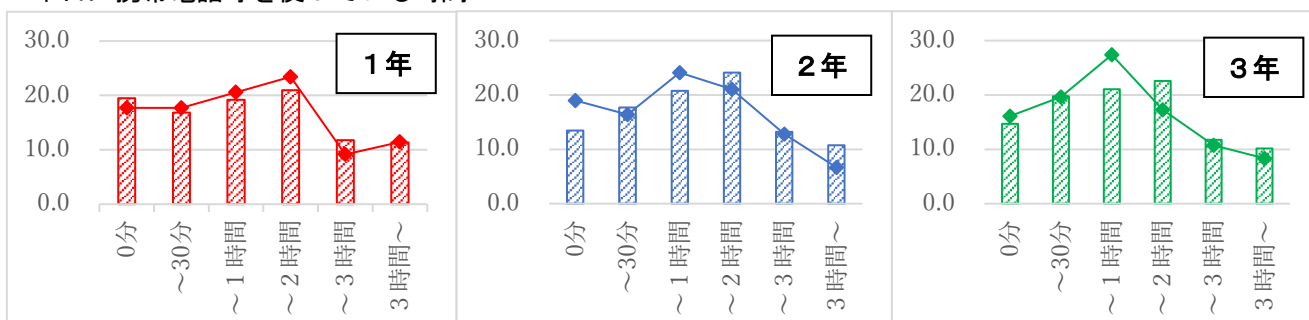
2 以下は、携帯電話等を持っている人に聞いています。

(1) フィルタリングをしている (2) ルールを家の人と決めている (3) 名前やメールアドレス等をSNSに載せないようにしている



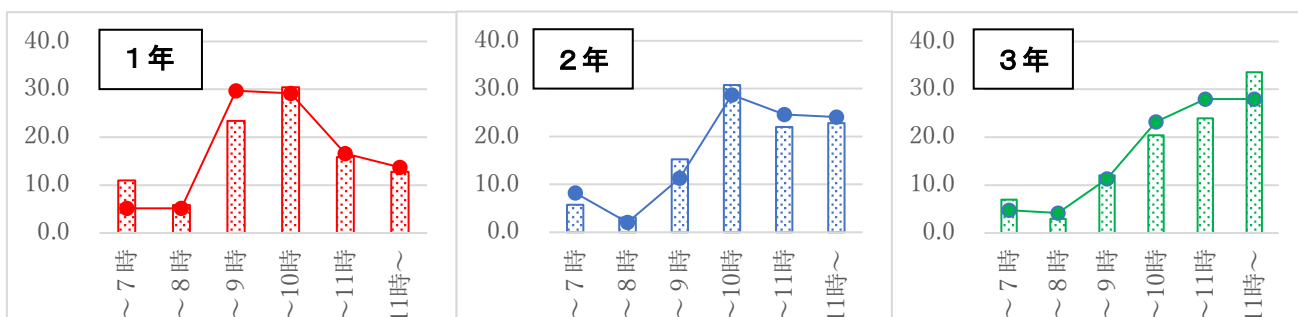
フィルタリングについては、市平均では学年が上がるにつれフィルタリング率が下がっているが、本校では概ね上回っています。ルールについては、所持率が高い1・2年生において市平均を下回っています。名前等の掲載については、概ね市平均同様です。

3 平日に携帯電話等を使っている時間



1年生においては、グラフのピークが2時間まで、2・3年生においては1時間までとなっています。約20%の生徒が3時間まで、また、それ以上使用していることが分かります。

4 夜、何時まで携帯電話等を使っているか。



本校ではピークが、1年生が9時まで、2年生が10時まで、3年生が11時までとなっています。市平均同様に、学年が上がるほど、遅い時間まで使用していることが分かります。